

一般社団法人日本血栓止血学会

令和元年度

事業報告

計算書類

監査報告書

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月 31日

令和元年度事業報告書

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

1. 会員の状況

令和2年3月31日現在の会員数は、次のとおりである。

正会員	1,101名
学生会員	57名
賛助会員	18社
名誉理事長	1名
顧問	3名
名誉会員	24名
功労会員	44名

2. 代議員（社員）の状況

168名（令和2年3月31日現在）

3. 役員の状況

代表理事（理事長）	嶋 緑倫				
副理事長	村田 満				
理事	浅田祐士郎	渥美達也	井上克枝	浦野哲盟	岡本好司
	後藤信哉	富山佳昭	藤井 聡	堀内久徳	松下 正
	宮田敏行	森下英理子	矢富 裕		
監事	小嶋哲人	朝倉英策	山崎昌子		

4. 事業の状況

(1) 学術集会

第41回学術集会 令和元年6月20日～6月22日

会長 和田英夫

(三重県立総合医療センター／三重大学大学院連携講座)

会場 三重県総合文化センター

(参加者数 1,036名 一般演題数 192演題)

(2) 第6回世界血栓症デー日本・市民公開講座

令和元年10月12日(土) 北九州国際会議場 国際会議室

令和元年10月13日(日) 国立循環器病研究センター エントランス棟講堂

(3) 第14回学術標準化委員会シンポジウム 令和2年2月22日(土)

会長 森下英理子(金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 病態検査学)

会場 野村コンファレンスプラザ日本橋

新型コロナウイルス感染拡大のため集会は中止となった。

(4) 会誌の刊行事業

1. 日本血栓止血学会誌 30巻2号(平成31年4月号)

30巻3号(令和元年6月号)

30巻4号(令和元年8月号)

30巻5号(令和元年10月号)

30巻6号(令和元年12月号)

31巻1号(令和2年2月号)

(5) 研究助成、調査及び教育事業

1. SSC委員会血友病部会 令和元年6月1日

2. 教育セミナータスクフォース会議 令和元年6月20日

3. SSC委員会血栓性素因部会 令和元年6月20日

4. 編集委員会 令和元年6月21日

5. SPC委員会 令和元年6月21日

6. SSC委員会DIC部会 令和元年6月21日

7. SSC委員会凝固線溶検査部会 令和元年6月21日

8. SSC委員会血栓溶解部会 令和元年6月21日

9. SSC委員会VWD/TMA部会 令和元年6月21日

10. SSC委員会血小板部会 令和元年6月21日

11. SSC委員会凝固系/抗凝固療法部会 令和元年6月21日

12. SSC委員会HIT部会 令和元年6月22日

13. SSC委員会 令和元年9月14日

14. 第7回教育セミナー 令和元年10月26日～10月27日
会 場 : クロス・ウェーブ船橋 (受講者数: 33名)
15. SSC委員会 HIT部会 令和元年12月7日
16. 認定医制度委員会 令和2年1月25日
17. 海外留学助成委員会 令和2年1月25日
18. 学術奨励賞選考委員会 令和2年1月25日
19. 岡本賞選考委員会 令和2年1月25日
20. 編集委員会 令和2年2月29日

(6) 内外の関係学術団体との連携事業

1. 日本救急医学会と第41回日本血栓止血学会学術集会時においてジョイントシンポジウムの開催
2. 日本小児血液・がん学会と第41回日本血栓止血学会学術集会時においてジョイントシンポジウムの開催
3. 日本静脈学会と第41回日本血栓止血学会学術集会時においてジョイントシンポジウムの開催
4. Asian-Pacific Society of Thrombosis and Hemostasis と
第41回日本血栓止血学会学術集会時において合同シンポジウムの開催
5. 日本検査血液学会と第41回日本血栓止血学会学術集会時において特別ジョイントシンポジウムの開催

(7) その他の事業

1. 第41回日本血栓止血学会学術集会市民公開講座
令和元年6月23日(日) 三重県総合文化センター
世話人: 和田英夫(地方独立行政法人三重県立総合医療センター/
三重大学大学院連携講座)
2. 学術奨励賞授与 3名
築地 長治 坂爪 公 藤枝 雄一郎
3. 岡本賞授与 2名
Shosuke Award 宮田 敏行
Utako Award 津田 博子

4. 海外留学助成金授与 1名

久田 洋平

5. 運営組織の状況に関する事項

1 社員総会の開催状況

第11回定時社員総会

令和元年6月20日(木)

開催場所 三重県総合文化センター

報告事項

平成30年度(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)事業報告

令和元年度事業計画及び予算

議案

第1号議案 平成30年度計算書類承認の件(原案どおり承認)

第2号議案 理事8名選任の件(原案どおり承認)

第3号議案 監事1名選任の件(原案どおり承認)

2 理事会の開催状況

(1) 令和元年6月20日(木) 8時00分～11時00分

出席者 出席理事 15名 出席監事 2名

開催場所 三重県総合文化センター 小会議室

*議案

第1号議案 平成30年度計算書類承認の件

第2号議案 第44回(令和4年)学術集会会長選任の件

第3号議案 委員会 委員承認の件

総務委員会 会計担当候補 井上克枝

認定医制度委員会 委員 和田英夫

規約委員会 副委員長 橋口照人

委員 松本剛史 小亀浩市 涌井昌俊

ガイドライン委員会 副委員長 池添隆之

委員 山川一馬 藤井輝久 野上恵嗣

医学会連合担当委員 診療ガイドライン統括委員 岡本好司

SSC 委員会

VWD/TMA 部会 部会員 八木秀男 田村俊寛 丸山彰一
天野景裕

静脈血栓症/肺塞栓症部会 副部長 山田典一 杉村 基
部会員 阿部靖之

SPC 委員会

血管バイオロジー部会 副部長 島岡 要

凝固とその制御部会 副部長 森下英理子

部会員 辰巳公平

第4号議案 化学及血清療法研究所「太田原豊一賞」受賞候補者推薦の件

第5号議案 教育セミナー、学術集会、SSC シンポジウム受講費の件

報告事項

- ① 平成30年度事業報告
- ② 第41回学術集会報告
- ③ 第42回学術集会準備報告
- ④ 第6回世界血栓症デー準備報告
- ⑤ 第7回教育セミナー準備報告
- ⑥ 令和元年度認定医申請について
- ⑦ 広報委員会報告

(2) 令和元年9月14日(土) 13時00分～17時00分

出席者 出席理事 15名 出席監事 3名

開催場所 三菱コンファレンススクエア M+ ミドル1

*議案

第1号議案 岡本賞副賞の件

第2号議案 認定医制度委員会 施行細則改訂・ホームページ見積りの件

第3号議案 委員会 委員承認の件

教育委員会 委員 長尾 梓

国際委員会 委員 井上克枝

SSC 委員会

血友病部会 令和2年度部会長 酒井道生

抗リン脂質抗体部会 令和2年度部会長 野島順三

凝固線溶検査部会 令和2年度部会長 山崎昌子

部会員 田村孝子

HIT 部会 令和2年度部会長 安本篤史

血小板部会 副部会長 山之内 純

SPC 委員会

動物モデル部会 令和2年度部会長 山下 篤

血管バイオロジー部会 副部会長 平島正則

部会員 木戸屋浩靖

第4号議案 編集委員会 投稿規定改訂の件

第5号議案 学術集会教育講演の件

第6号議案 「日本医工ものづくりコモンズ」への加盟の件

第7号議案 持田製薬(株)へパリンナトリウム製剤の不採算品再算定の件

第8号議案 学術集会企業シンポジウム座長、演者の件

審議事項

- ① 血友病患者に対する止血治療ガイドライン：2019年補遺版の件
- ② 認定医制度コメディカルに対する認定について

報告事項

- ① 第41回学術集会報告
- ② 第42回学術集会準備報告
- ③ 第43回学術集会準備報告
- ④ 第44回学術集会準備報告
- ⑤ 第6回世界血栓症デー準備報告
- ⑥ 第7回教育セミナー準備報告
- ⑦ 第14回SSCシンポジウム準備報告
- ⑧ 国際委員会報告
- ⑨ SPC委員会報告
- ⑩ フォンウィルブランド病診療ガイドライン他学会委員の件

⑪ 男女共同参画委員会報告

(3) 令和元年11月9日(土) 12時00分～14時00分

出席者 出席理事 11名 出席監事 2名

開催場所 フクラシア東京ステーション 6階 会議室F

*議案

第1号議案 理事会開催時期の件

第2号議案 SSC委員会部会員承認の件

凝固線溶検査部会 部会員 涌井昌俊

第3号議案 第41回学術集会収支決算報告承認の件

審議事項

① 教育セミナー謝金の件

報告事項

① 中間決算報告

(4) 令和2年1月25日(土) 14時00分～17時00分

出席者 出席理事 13名 出席監事 3名

開催場所 東京国際フォーラム G610

*議案

第1号議案 ボニコグ アルファの在宅医療における自己注射保険適応の要望書の件

第2号議案 認定医制度委員会 2020年度認定医審査結果の件

第3号議案 認定医制度ホームページ作成の件

第4号議案 2020年度海外留学助成受賞者の件

伊勢隼人 (旭川医科大学外科学講座 心臓大血管外科学分野)

第5号議案 2020年度岡本賞受賞者の件

Shosuke Award 小嶋哲人 (愛知健康増進財団)

Utako Award 松原由美子 (慶應義塾大学医学部臨床研究推進センター

／臨床検査医学教室)

第6号議案 2020年度学術奨励賞受賞者の件

臨床 山下侑吾 (京都大学医学部附属病院 循環器内科)

臨床 久田 諒（北海道大学大学院医学研究院 免疫・代謝内科学教室）

基礎 白井俊光（山梨大学医学域 臨床検査医学講座）

例外的に3名の受賞のため、副賞は15万円ずつとする。

第7号議案 COI開示期間の件

第8号議案 血友病診療連携委員会内規改訂の件

第9号議案 令和2年度編集委員、学術奨励賞選考委員選任の件

編集委員 血小板 山之内 純

凝固 根木玲子

学術奨励賞選考委員 島岡 要 松下 正

第10号議案 SSC委員会部会長承認の件

血小板部会 令和2年度部会長 山之内 純

第11号議案 国際バイオレオロジー学会の件

第12号議案 日本医工ものづくりコモンズとの連携の件

第13号議案 理事会推薦理事候補者選挙の件

審議事項

① 第42回学術集会変更点の件

報告事項

① 第7回教育セミナー報告

② 第42回学術集会準備報告

③ 第6回世界血栓症デー報告

④ 第14回SSCシンポジウム準備報告

⑤ SPC委員会報告

⑥ 日本医学会用語委員会報告

⑦ 日本医学会女性医師支援担当者連絡会報告

⑧ 学術集会企画委員会報告

(5) 令和2年3月9日（月）（メール理事会）

第5回理事会については、15名の理事全員が同意の意思表示をし、議案に賛成したので本会の理事会規則第9条の規定により、当該議案につき、理事会の議決があったとみなされた。

① 理事会の議決があったものとみなされた事項の内容

第1号議案「令和2年度予算」の承認の件（原案どおりに承認）

第2号議案「令和2年度事業計画」の承認の件（原案どおりに承認）

②①の事項を提案した理事の氏名

理事長 嶋 緑倫

③ 理事会の決議があったとみなされた日

令和2年3月9日

(6) 令和2年4月25日(土) 13時00分～16時00分 (WEB 理事会)

第6回理事会については、新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大のため、3月7日より延期しWEBにて開催した。

出席者 出席理事 13名 出席監事 3名

*議案

第1号議案 第42回学術集会 WEB 開催の件

第2号議案 認定医制度委員会 第14回SSCシンポジウム・第42回学術集会
認定医申請に関する件

第3号議案 JSTH/APSTH joint symposium memorial award の件

第4号議案 令和元年度理事会推薦理事候補者承認の件

理事会推薦理事候補者選挙により以下の7名が選出された。

大森 司 岡本好司 後藤信哉 橋口照人 堀内久徳

松本雅則 森下英理子

第5号議案 認定医制度委員会細則改訂、技師認定の件

第6号議案 静脈血栓症／肺塞栓症部会「アピキサバンとリバーロキサバンの低用量
承認申請への参加についての要望」の件

第7号議案 委員会、委員承認の件

学術奨励賞選考委員会 委員長 堀内久徳

倫理委員会 委員長 松本雅則

検査血液学会 協議会委員 金子 誠

SPC委員会

血管バイオロジー部会 部会長 平島正則

動物モデル部会 副部会長 岩城孝行

SSC 委員会

血小板部会 部会員 宮崎浩二

血友病部会 副部長 松本剛史

部会員 大森 司

抗リン脂質抗体部会 副部長 奥 健志

部会員 長屋聡美 金重里沙

凝固線溶検査部会 副部長 橋口照人

HIT 部会 副部長 矢富 裕

先天性血友病の止血治療ガイドライン作成委員会 委員 天野景裕

第 8 号議案 令和 2 年度編集委員増員、選任の件

凝固 藤井輝久

線溶 関 義信

第 9 号議案 海外留学助成委員会内規改訂の件

審議事項

- ① 用語集改訂の件
- ② 投稿規定改訂の件

報告事項

- ① 第 1 4 回 SSC シンポジウム中止の報告
- ② 禁煙推進学術ネットワーク入会の件
- ③ 研究促進費報告
- ④ 日本医学会用語委員会・ワーキンググループ報告
- ⑤ 日本腫瘍循環器学会「がん関連静脈血栓塞栓症における低分子量ヘパリンの適応外使用要望書」の共同提出について
- ⑥ 第 4 5 回（令和 5 年）日本血栓止血学会学術集会会長告示の件
- ⑦ 日本医工ものづくりコモンズの件

貸借対照表
(令和2年3月31日現在)

(単位:円)

I. 資産の部		
1. 流動資産		
現金及び預金	217,825,388	
前払費用	130,000	
前払金	<u>1,000,000</u>	
流動資産合計		218,955,388
2. 固定資産		
敷金	<u>130,000</u>	
固定資産合計		<u>130,000</u>
資産の部合計		<u>219,085,388</u>
II. 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	2,848,889	
未払法人税等	1,221,400	
未払消費税等	260,600	
預り金	156,315	
前受会費	<u>7,537,000</u>	
流動負債合計		<u>12,024,204</u>
負債の部合計		12,024,204
III. 正味財産の部		
1. 指定正味財産		
学術奨励賞基金		1,700,000
血栓止血学会振興基金		12,600,000
岡本賞基金		<u>12,000,000</u>
		26,300,000
2. 一般正味財産		
		<u>180,761,184</u>
正味財産合計		<u>207,061,184</u>
負債及び正味財産合計		<u>219,085,388</u>

正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 受取会費	22,034,000
② 受取寄附金	69,763,734
③ 事業収益	
抄録集販売収入	276,440
別刷収入	1,612,795
掲載許諾料収入	3,576,316
広告・展示収入	11,895,540
定期購読料収入	254,040
④ 雑収益	1,780,639
経常収益計	111,193,504
(2) 経常費用	
① 事業費	
学会誌発行費	10,661,930
編集事務費	1,468,953
学術集会費用	50,903,509
APSTH費	820,870
SSC費	4,836,600
教育セミナー費	6,650,176
世界血栓症デー費	2,399,876
認定医事業費	15,790
血友病診療連携委員会費	820,832
IT事業費	105,600
② 管理費	
給料手当	5,545,428
法定福利費	487,150
福利厚生費	120,000
交際費	21,585
会議費	1,378,762
旅費交通費	3,388,312
通信費	879,083
消耗品費	838,477
水道光熱費	128,856
支払手数料	100,478
事務費	10,763
地代家賃	1,820,000
リース料	187,920
保険料	19,000
租税公課	733,700
支払報酬料	2,222,392
雑費	221,290
印刷費	556,198
諸会費	441,550
会員管理システム運用費	322,996
ホームページ管理費	343,339
経常費用計	98,451,415
当期経常増減額	12,742,089
税引前一般正味財産増減額	12,742,089
法人税、住民税及び事業税	1,221,400
当期一般正味財産増減額	11,520,689
一般正味財産期首残高	169,240,495
一般正味財産期末残高	180,761,184
II 指定正味財産増減の部	
海外留学助成基金受入額	4,000,000
海外留学助成基金支出額	4,000,000
学術奨励賞基金支出額	450,000
岡本賞基金支出額	1,500,000
当期指定正味財産増減額	△ 1,950,000
指定正味財産期首残高	28,250,000
指定正味財産期末残高	26,300,000
III 正味財産期末残高	207,061,184

財 産 目 録

(令和2年3月31日現在)

〈資産の部〉

(単位:円)

科 目	摘 要	金 額
現 金	手許有高	173,454
普通預金	三菱UFJ銀行 日本橋支店	131,129,388
普通預金	三菱UFJ銀行 日本橋支店	15,102,981
普通預金	三菱UFJ銀行 日本橋支店	3,602,246
普通預金	三井住友銀行 大塚支店	97,892
通常貯金	ゆうちょ銀行 (会費口)	63,332,537
通常貯金	ゆうちょ銀行 (学会誌口)	4,386,890
前払費用	事務所家賃	130,000
前払金	第42回学術集会準備金	1,000,000
敷 金	事務所敷金	130,000
資産合計		219,085,388

〈負債の部〉

科 目	摘 要	金 額
未払金	各企業共済金返金分等	2,848,889
未払法人税等	法人税、住民税及び事業税	1,221,400
未払消費税等	消費税及び地方消費税	260,600
預り金	社会保険料	46,865
預り金	源泉所得税、住民税	109,450
前受会費	令和2年度分	7,537,000
負債合計		12,024,204

監査報告書

一般社団法人日本血栓止血学会

代表理事 嶋 緑 倫 殿

令和2年5月20日

一般社団法人日本血栓止血学会

監事 小嶋 哲人 ㊟

監事 朝倉 英策 ㊟

監事 山崎 昌子 ㊟

私たち監事は、当法人の平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度に係る計算書類及び事業報告並びにこれらの附属明細書について監査を行いましたので、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法およびその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について監査しました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、当法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

計算書類については別途公認会計士 大村醇吉氏の監査を受け、「計算書類は適正である」旨の監査意見を得ております。